

日本吃音・流暢性障害学会 第5回大会

in
GIFU

ダイバーシティ社会と吃音

2017年 8月19日(土) 20日(日)

会場：長良川国際会議場 大会長：村瀬忍（岐阜大学）

ポストコンgressセミナー：2017年8月21日(月)

演題募集期間 2017年5月1日(月)～6月16日(金)

事前参加登録期間 2017年5月1日(月)～7月14日(金)

ポスターによる研究発表、オーラルセッション、自主シンポジウムを募集します。
詳細はHP(<http://meeting2017.jssfd.org/>)に掲載します。



特別講演 8月19日(土)

ドリアン助川氏

私はなぜ、ハンセン病小説「あん」を書いたのか。
～生きることの、もう一つの意味～

教育講演 8月20日(日)

武藤 崇氏(同志社大学教授)

吃音の改善に対するマインドフルネス系
認知行動療法の可能性

自主シンポジウムテーマ

- 1 女性吃音者への支援
- 2 通級指導教室での支援
- 3 障害者手帳と就労 他

後援：岐阜県教育委員会 / 岐阜市教育委員会 / 日本言語聴覚士協会 / 日本認知・行動療法学会 / 日本コミュニケーション障害学会 / 日本特殊教育学会 / 全国言友会連絡協議会 / 全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会 / 国立特別支援教育総合研究所 / 岐阜県言語聴覚士会 / 岐阜県理学療法士会 / 岐阜県作業療法士会 / 岐阜県言語・聴覚・発達障害児教育研究会

お問い合わせ

大会事務局：〒506-8052

岐阜県高山市中切町1番地1

事務局長：田宮久史(久美愛厚生病院)

連絡先：jssfdmeeting5@umin.ac.jp